

日医工医療行政情報

<https://stu-ge.nichiiko.co.jp/>

調剤報酬全点数解説（2022年度改定版） 「2回目減算(調剤基本料注3)」

作成：日医工株式会社（公社）日本医薬経営コンサルタント協会認定 登録番号第6178号 栗原盛一
日医工株式会社（公社）日本医薬経営コンサルタント協会認定 登録番号第6345号 寺坂裕美

凡例

疑義解釈

資料No.20220520-1092-1

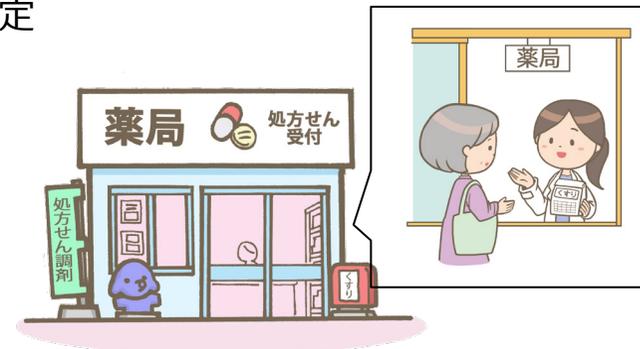
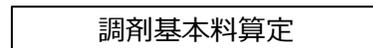
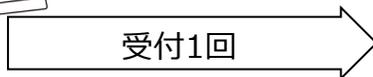
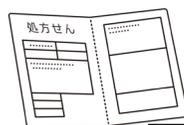
(5月20日更新)
・2022年度改定に合わせて内容を更新しました。

本資料は、2022年4月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです
が、その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接
または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます

内容	点数
複数の医療機関から交付された処方箋を同時に受け付けた場合、当該処方箋のうち受付が2回目以降は、処方箋受付1回につき調剤基本料の100分の80に相当する点数により算定	調剤基本料の 80/100

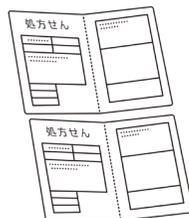
【処方箋受付回数に係る規定】

調剤基本料は、処方箋(患者等が提出する枚数に関係なく)、受付1回につき算定



【同一患者から同一日に複数の処方箋を受け付けた場合】

同一医療機関の**同一医師**によって



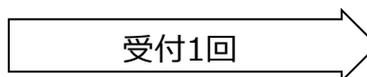
同一患者から同一日に複数の処方箋を受け付けた場合、以下に係る処方箋は一括して受付1回
ただし、**歯科の処方箋は歯科以外の処方箋と歯科の処方箋を別受付として算定**

同一医療機関で**一連の診療行為**に基づいて

整形

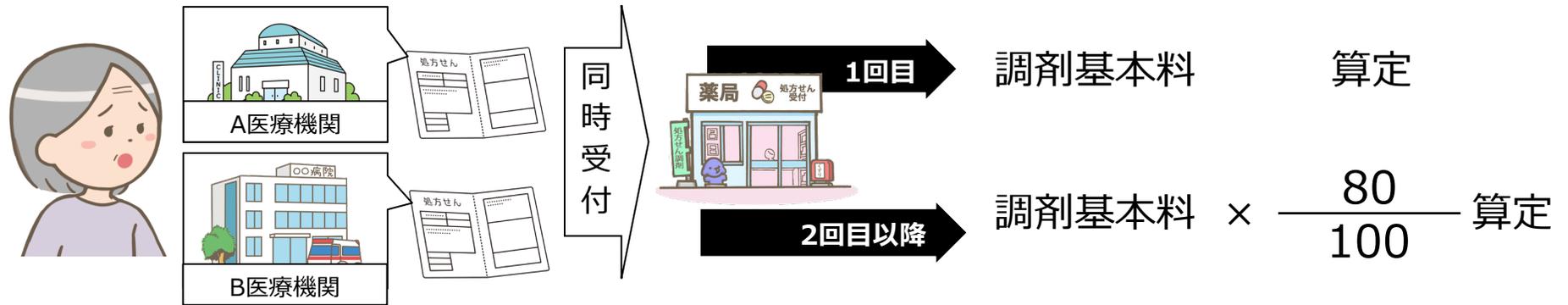


内科



【複数の医療機関が交付した同一患者の処方箋を同時にまとめて受け付けた場合】

- 受付回数はそれぞれ数え2回以上とする
- 1回目は調剤基本料を算定
- 2回目以降は調剤基本料を100分の80にし、小数点以下第一位を四捨五入した点数を算定（注3を適用）



なお、注9～注11の分割調剤に係る処方箋には適用しない

【2020/3/31疑義解釈その1】

複数の医療機関が交付した処方箋を同時にまとめて受け付けた場合とは同日中の別のタイミングで受け付けた場合は含まず、同時に受け付けたもののみが対象